



水道トピックス

VOL.16(平成26年)

発行日：平成26年11月15日

発行：入間市水道部

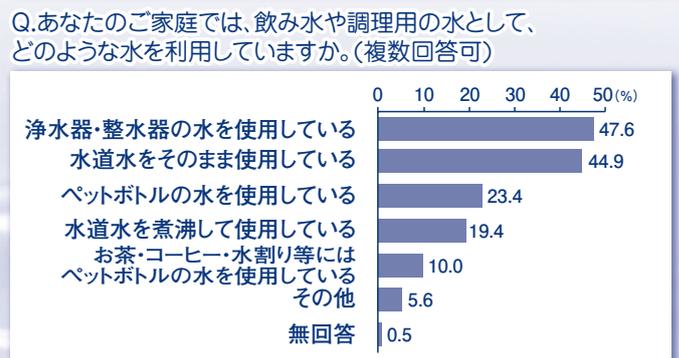
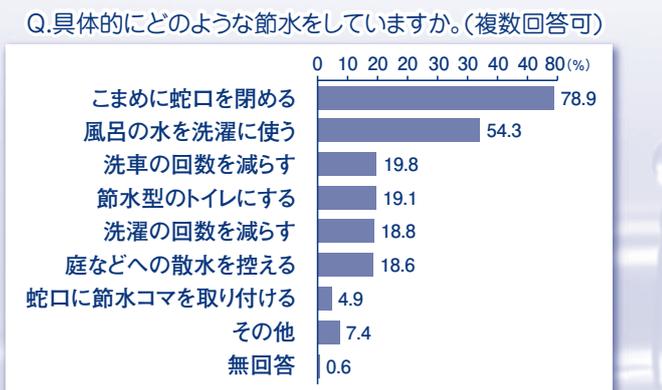
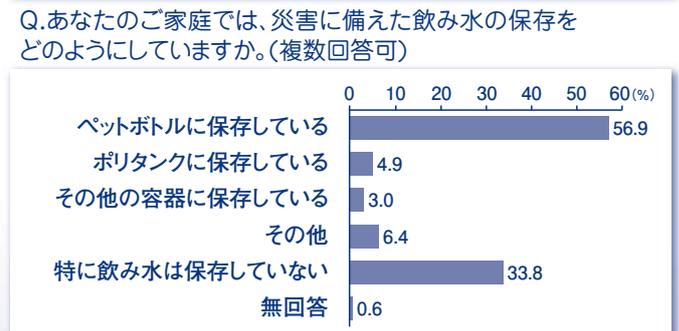
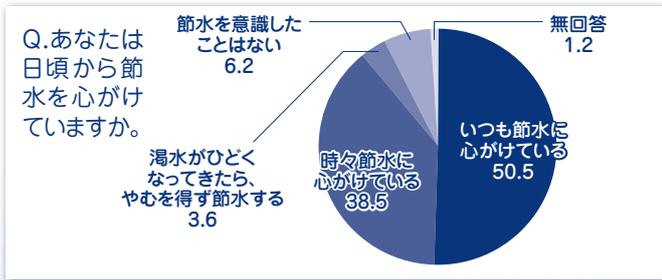
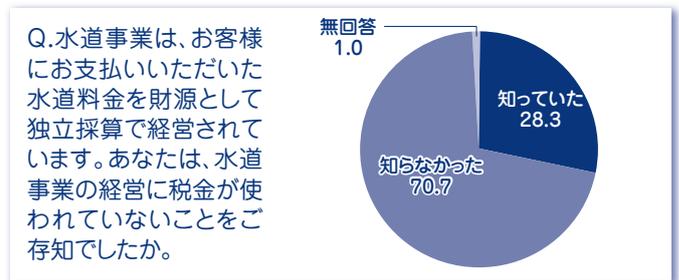
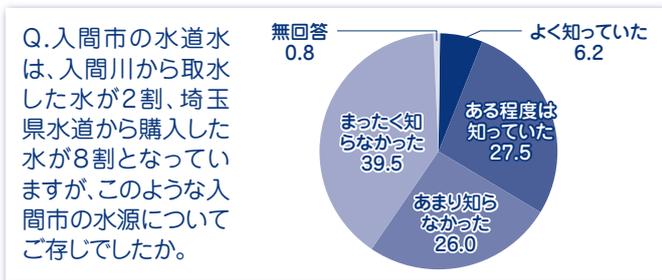
http://www.city.iruma.saitama.jp/sumai_kurashi/jyosuido/index.html

水道トピックスは、「安全で安定した水の供給」、「災害に強い水道の実現」などを目的とする水道事業への理解を深めてもらうことを目的に年1回発行しております。

「水道に関するアンケート」調査結果のお知らせ

水道部では、昨年10月から11月にかけて、お客様ニーズを広く客観的に調査し、これからの水道事業における諸施策決定の基礎資料とすることを目的として、『「入間市の水道」に関するアンケート』を実施しました。

市内在住の満20歳以上の男女から無作為抽出で選んだ2,000人を対象に調査を行い、1,297人の方から回答をいただきました。



今回のアンケート調査では、生活に密着した事柄に関する要望・関心が高いことや、災害や渇水への危機意識が高まっていることがうかがえる結果となりました。一方で、水源や水道事業の財源など、日々の生活との関連が薄い事柄の周知度は低い結果となりました。

アンケートの詳細につきましては、入間市公式ホームページよりご覧ください。ご協力ありがとうございました。

今号の内容

- p.1 「水道に関するアンケート」調査結果のお知らせ
- p.2 いざ!というとき...ご存じですか?
安定供給の継続に努めています
- p.3 集合住宅での漏水等の維持管理について
- p.4 平成25年度水道事業会計の決算報告

入間市公式ホームページより

「入間市の水道」に関するアンケート

で

検索

いざ!というとき…ご存じですか?

災害時の拠点給水所について

災害時に断水になったら、給水場所はどこにあるかご存じですか?いざという時困らないように、自宅周辺の給水場所を確認しておきましょう。

地震等の災害が発生した際において、道路の通行に支障が無い場合は、市役所と東金子・金子・宮寺・藤沢・西武支所及び黒須・東藤沢出張所を拠点給水所として設置し、支所等から各避難所等へ自治会等が給水活動を行います。(マップ●印)

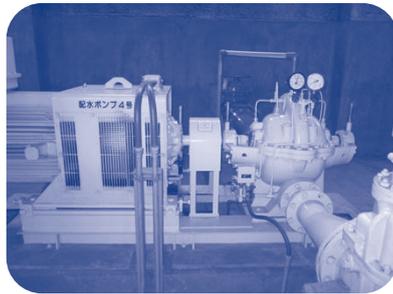


安定供給の継続に努めています

入間市の上水道は、各配水場から配水ポンプで加圧給水しています。安定した給水の継続のために、配水施設の改修や更新事業を計画的に実施しています。平成25年度には扇町屋配水場電気設備改修工事を完了させ、現在は豊岡配水場の改修工事を実施しています。

平成27年度からは、金子地区に新設の寺竹配水場の建設に着手する予定です。

常に安定給水の維持に努力しておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。



更新する配水ポンプ



漏水している水道管

◆入間市水道施設の耐震化状況

管路総延長は約491.4kmであり、その内の約128.2kmが耐震管で耐震化率は約26%となっています。施設の耐震化率は約88%です。(※耐震化率は配水池容量換算値です)



金子支所

入間市大字寺竹535-1



黒須出張所
入間市黒須2-3-13



市役所本庁
入間市豊岡1-16-1



藤沢支所
入間市大字下藤沢846-1



東藤沢出張所
入間市東藤沢3-19-19



日ごろから
災害に備えましょう。
水の準備もお忘れなく！

集合住宅での漏水等の維持管理について

集合住宅(マンション、アパートなど、分譲及び賃貸)の部屋での漏水修繕は、市水道部では対応できません。

管理会社または不動産会社等にご連絡していただきますようお願いいたします。

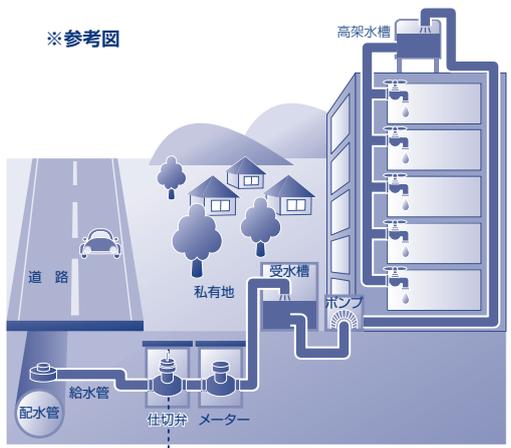
・集合住宅では、管理会社等が修繕業者を決められている場合がありますので、管理会社等へ一度ご相談ください。

また、各お部屋に水を送るのにポンプを使用している為、落雷などで停電するとポンプが停止し、水が出ないなどの問い合わせも増えてきております。特に土日や夜間等に発生することもありますので、日頃より管理会社等の緊急連絡先を控えておくなど非常時の対応につきましてご確認ください。

・水回りのリフォームや改造等をご検討なされている方についても一度、管理会社等にご相談ください。

入間市指定給水装置工事事業者は、ホームページに掲載しています。

※参考図



入間市水道部管理 所有者の維持管理



宮寺支所
入間市宮寺2405-1

平成25年度水道事業会計の決算報告



平成25年度は、一時的に濁水にみまわれたものの、年間を通して安定給水を行うことができました。

収益的収支（水道事業を運営するための財源と経費）…水道事業の主な財源となる給水収益は、約24億6,960万円(税抜)と前年度に比べ約4,198万円の減となりました。事業収益から事業費(税抜)を差し引いた当年度純利益は、約1億1,629万円となり、これらの利益は、企業債の返還に充てるため減債積立金として積み立てました。今後も効率的で安定した事業経営に努めます。

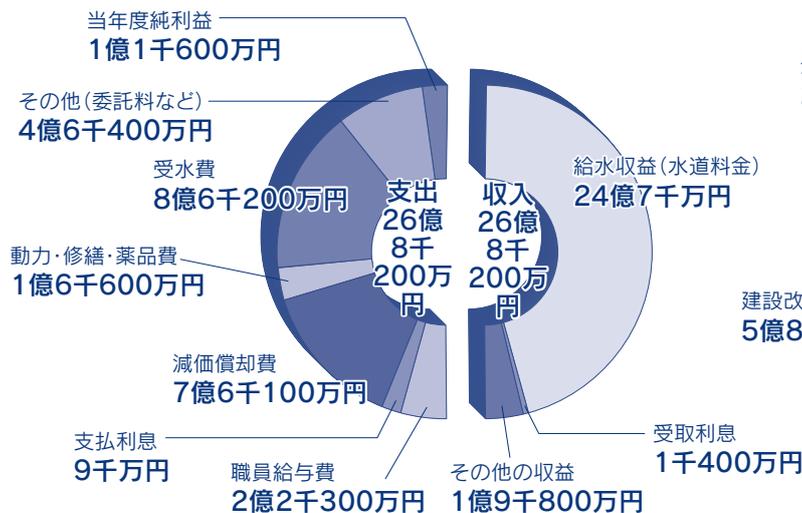
資本的収支（水道施設をつくるための財源と経費）…建設改良工事では、入間市駅北口土地区画整理事業をはじめとする各土地区画整理地内の配水管布設工事及び国道299号歩道整備に伴う配水管布設替工事などを実施しました。また、平成24・25年度の継続事業として実施した扇町屋配水場電気設備改修事業、八津池団地内配水管布設替工事及び入間市駅北口土地区画整理地内送水管布設工事その2は、工事を完了しました。なお、平成25・26年度の継続事業である豊岡配水場改修事業については、引き続き実施していきます。収入額が支出額に不足する額は、約7億571万円となり、補てん財源より支出しました。

【業務概況】

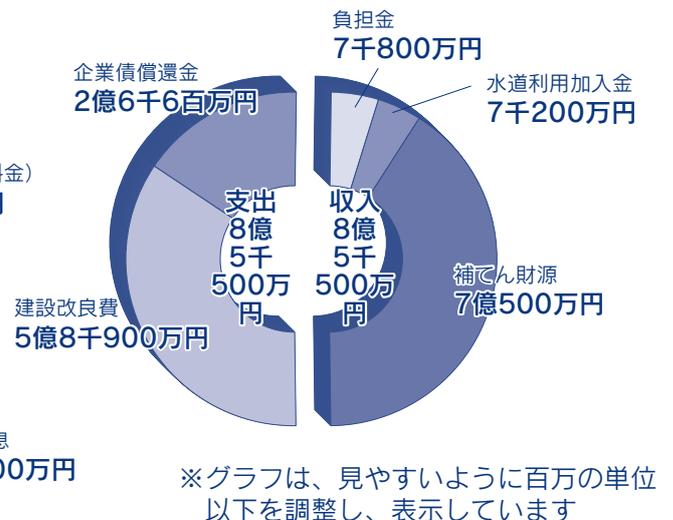
有収水量：水道料金の対象となる水量

| | 給水戸数(戸) | 給水人口(人) | 年間配水量(m ³) | 有収水量(m ³) | 有収率(%) | 1人1日平均配水量(ℓ) |
|------------|---------|---------|------------------------|-----------------------|--------|--------------|
| 本年度(H25年度) | 64,762 | 149,838 | 16,718,440 | 15,951,085 | 95.41 | 306 |
| 前年度(H24年度) | 63,892 | 150,003 | 16,911,000 | 16,109,150 | 95.26 | 309 |
| 増減数 | 870 | △165 | △192,560 | △158,065 | 0.15 | △3 |

【収益的収支…水道事業を運営するための財源と経費(税抜)】



【資本的収支…水道施設をつくるための財源と経費(税込)】



編集後記



平成23年3月11日に起きた東日本大震災を始め、日本は過去から地震により大きな災害を被ってきました。また、最近ではゲリラ豪雨など大雨による被害が多発しています。特に今年8月、広島に降った雨は大きな土砂災害を招き、多くの世帯が断水に見舞われるなど多大な災害をもたらしました。

こうした中水道部では、毎年8月末に市防災訓練に併せて水道部防災訓練を実施しています。水道部現場本部設置訓練や破損した水道管の復旧訓練、応急給水訓練など想定される被害に対応した訓練に取り組んでいます。水道部では今後もこうした地道な訓練を繰り返し行うことで、災害の際に迅速な対応ができるよう努めていきます。